

「かなめびと（組織運営コアスタッフ）」養成による組織基盤強化事業 支援計画表・支援対象活動計画書（詳細） ver.1

作成：特定非営利活動法人トルシーダ、特定非営利活動法人ボランタリーネイバース

専門家名	喜多佐智浩 中小企業診断士（役割分担の整理）		作成日	2025 年 6 月 14 日		
	田口裕晃 NPO 法人名古屋 NGO センター理事（多文化共生・ファシリテーション）					
	中間支援 NPO 役員（行政委託の積算の改定）					
支援対象	NPO 法人トルシーダ	事務局	大久保、田口（VNS）		その他関係者	
団体名		担当者名				
支援の成果目標						
1）重要な業務を担う理事の退任に備えた体制移行と業務の承継 2）理事・スタッフ間で対話ができ、業務をシェアできる組織文化づくり 3）組織運営を支援してくれるスタッフの発掘 4）行政からの委託費の積算の改定						

支援計画						
回数	支援テーマ	支援内容	支援を受けて 取り組むこと	支援実施のための 事前準備	支援を受けて達成 したいこと	備考・詳細
			支援対象団体	専門家	支援対象団体	
1	これからのスタッフとの対話のきっかけづくり	スタッフアンケート（以下、単に「アンケート」という。） 依頼文の内容、アンケート内容の調整	・アンケート内容の検討 ・アンケート実施	アンケート依頼文、アンケート案の作成	スタッフの組織運営・教室運営（以下、まとめて「組織運営」という。）に関する意識の把握	
2	理事・スタッフの組織運営に関する意識の共有と理事からのメッセージの発信	アンケート結果（スタッフの組織運営に関する意識）の全体共有会の進行	・全体共有会（ハイブリッド）の開催 ・アンケート等を踏まえて、スタッフの中から組織運営に関わる候補となるスタッフ	アンケートの分析	アンケートの共有を図りつつ、組織運営の実情、理事の想いを伝える。	

			を探す。			
3	各教室・事業代表の組織運営に対する意識の醸成	ワークショップの実施と対話のファシリテーション	各教室・事業代表によるワークショップの実施（1回目）	ワークショップの準備	各教室・事業代表が組織運営を考えるきっかけを得てもらう。	ワークショップ終了後に理事の意見交換を実施 代表としてワークショップに参加してもらうメンバーは、理事を中心に関係者で協議の上選出
4	各教室・事業代表の組織運営に対する意識の醸成	・過去に組織運営に関する業務を引き継いだことのある団体と各教室・事業代表の方の対話の実施 ・ワークショップの実施と対話のファシリテーション	各教室・事業代表によるワークショップの実施（2回目）	ワークショップの準備	各教室・事業代表が組織運営にどのように関わっていききたいか、方向性を決める。	ワークショップ終了後に理事の意見交換を実施
5	今後の組織運営の方向性（案）の策定及び役割分担の設計	会議のファシリテーション	理事による今後の方向性や役割分担の話し合い	・今後の組織運営の方向性（案）の作成 ・現在の理事以外のスタッフでできる役割の整理	・第6回目の支援で話し合う内容や方向性の決定 ・理事の業務の分担案の作成	
6	今後の組織運営の方向性の策定及び役割分担決め	会議のファシリテーション	理事と各教室・事業代表による対話の実施	第5回の検討を踏まえ、 ・今後の組織運営の方向性（案）の作成 ・理事の業務の分担案の作成	・今後の組織運営の方向性の決定 ・現在の理事以外のスタッフで対応してもらう役割分担の決定	
7	退任を控えた重要な理事の業務の分担	会議のファシリテーション	退任を控えた重要な理事の教室スタッフとの話し合い	退任を控えた重要な理事の業務の分担案の整理	退任を控えた重要な理事の業務の分担の決定	
8	まとめと今後の組織運営のあり方の共有と意識の醸成	支援者としてメッセージを発信	今後の方向性や役割分担の報告会（ハイブリッド）		それぞれが組織運営を意識し、対話し、関わっていく組織文化の落とし込み	

○行政からの委託費の積算の改定

1	行政委託の積算の見直し	ヒアリング	現在の行政委託の見積もりの提示		専門家による現状把握	第 2 回以降の支援の際に合わせて実施
2	行政委託の積算の見直し	行政委託の積算の改定案の説明	行政委託の積算の改定の検討	行政委託の積算の改定案の作成	行政からの委託費の積算の改定の方 向性の策定	第 2 回以降の支援の際に合わせて実施